

欧州特許庁（EPO）、特許と標準についてのデータセットと調査報告書を公表

2025 年 5 月 23 日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、2025 年 5 月 14 日、特許と標準についてのデータセットと調査報告書を公表した。欧州における特許と標準との関係の透明性を向上させる取り組みの最初のマイルストーンであると公表されている。

調査報告書には、次のような成果が記載されている。

（１）特許と標準についてのデータセットの公開

特許と標準についてのデータセットを初めて一般公開する。データセットは、15 の標準化機関（SDO）から入手した約 550 万件の標準文書からなる EPO の内部データベースに基づいて作成されたもので（Box 1）、EPO_cited_SDO_documents_dataset は、審査過程において引用された標準文書をデータベースから抽出したデータセットであり、SDO_citations_dataset は、標準文書を引用した特許出願のデータセットである。それぞれのデータセットには、標準文書ごとに一意の番号（XP numbers）が付されており、当該番号により、標準文書と、当該標準文書を引用した特許出願との紐づけを行うことが可能である（Box 3）。

データベースの活用方法として、標準文書の著者と、審査過程において標準文書への引用が示された特許との間で、商業的・技術的な関連性の可能性が特定されることや、標準化とイノベーションの動向についての学術的な研究を可能にすること、特許と標準の特徴から必須性を予測する方法を開発するための基礎的な情報となること、が期待されている。

（２）EPO の欧州調査報告又は拒絶理由通知において、標準文書を引用する割合

EPO の欧州調査報告又は拒絶理由通知において、一度でも標準文書が引用された特許出願の割合は年々増加傾向にあり、特に、欧州調査報告では、2024 年単年で見て全体の 4%以上において標準文書が引用されていることが示された（Figure 2.2.1, 2.2.2）。

標準化の取組が積極的に行われている技術分野に絞った場合には、さらに多くの引用がなされる傾向があり、例えばワイヤレス・データネットワークでは、2015 年から 2024 年の累計で見て、30%を超える欧州調査報告での引用が見られ、20%を超える拒絶理由通知での引用が見られた（Figure 2.2.3）。

引用種別については、多い順に A、Y、X であった（Figure 3.2.3）。

（３）データベースを用いた必須性の評価への貢献

審査過程で標準文書が引用された特許は、標準との関係性を有し得ると考えられる。ここで、標準必須特許であると公表されている特許のデータベースと比較することで検証が

行われた。結果、審査過程で標準文書が引用された特許の 17.4%が標準必須特許として公表されていることが分かった。なお、SDO の取り決めによっては、標準必須特許の公表を行わなくても良い場合もあるため、実際にはより高い数値であることが推察される (Figure 3.3.1)。

ただし、上記 (3) の分析方法において、そもそも公表されている標準必須特許は、標準必須性が評価されたものでなく、標準文書を引用した特許も、引用手段が様々であり、さらに、両者の相関性の評価も行われていないことから、直ちに欧州における特許と標準との関係の透明性を向上させる目的に活用できる調査結果であるとは言い難いと思われる。調査報告書でも今回の取り組みは最初のマイルストーンであると評価しているように、新しく公開されたデータセットがさらに活用されることで、特許と標準との関係の透明性に関する研究が進展することを期待したい。

また、日本国特許庁は、標準文書が引用される場合も含め、引用文献情報を [特許情報標準データ](#) (引用文献マスタを参照) にて公表している。

－ EPO のニュースリリース等は、以下参照 －

(EPO のニュースリリース)

<https://www.epo.org/en/news-events/news/technology-standards-and-patents-europes-digital-future>

(調査報告書)

<https://link.epo.org/web/publications/studies/en-epo-study-standards-and-the-european-patent-system.pdf>

(データセット)

<https://www.epo.org/en/about-us/observatory-patents-and-technology/policy-and-funding/patents-and-standards/patent-standards-explorer>

(以上)